

**HID用**  
**プロ仕様ワーニング**  
**キャンセラー**

**取扱説明書**

**お客様へのお願い**

本製品の取付け・配線には、専門技術と経験が必要です。  
取付け店での取付けをおすすめします。

**取付け店様へのお願い**

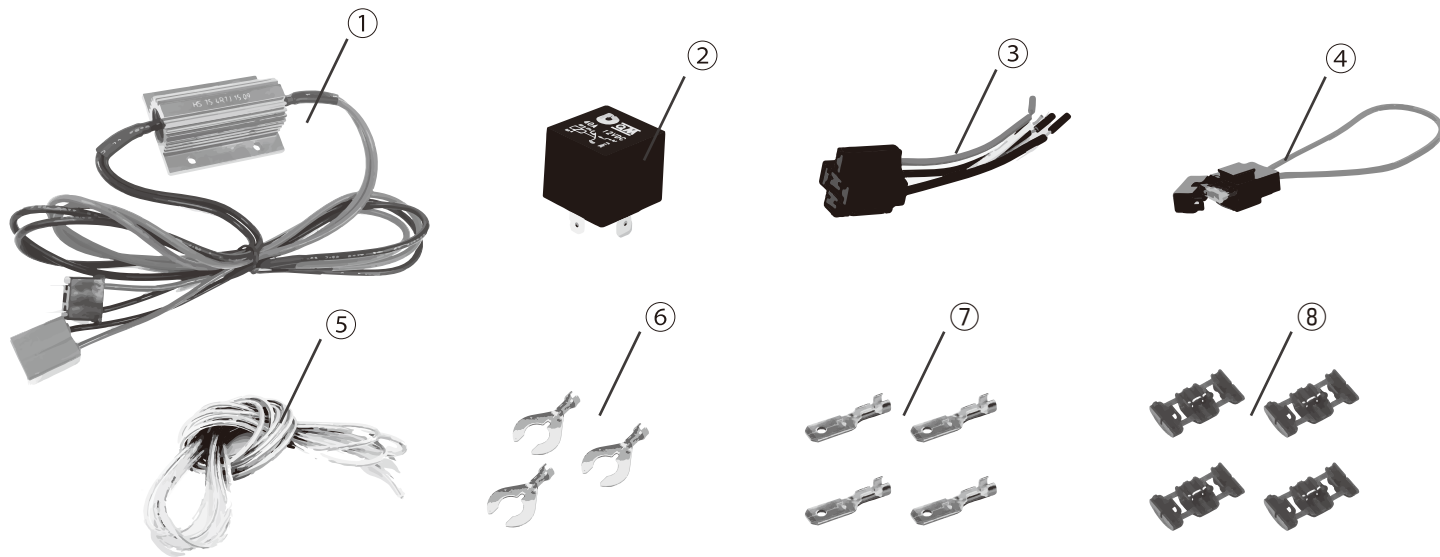
取付け完了後、本取扱説明書をお客様にお渡しください。



SPHERE LIGHT

スフィアライトサポート  
0570-666-117 (10:00~19:00 日曜/祝日を除く)  
<http://www.sphere-light.com>  
販売元 株式会社 SPREAD  
〒162-0065 東京都新宿区住吉町1-16 ISEビル7F

**製品構成**



① ワーニングキャンセラー本体	.....	クルマ用	2個	／	バイク用	1個
② リレーユニット	.....	クルマ用	2個	／	バイク用	1個
③ リレーハーネス	.....	クルマ用	2個	／	バイク用	1個
④ ヒューズ付き電源配線	.....					1個
⑤ 電源用配線	.....					1本
⑥ クワ型端子	.....	クルマ用	3個	／	バイク用	2個
⑦ 平型端子	.....	クルマ用	4個	／	バイク用	2個
⑧ 分岐タップ	.....	クルマ用	4個	／	バイク用	2個

**安全上のご注意**

本製品はHID点灯時、消灯直後にワーニングキャンセラー本体およびコード類には触れないでください。感電および火傷により、重大な事故につながる恐れがあります。

**危険**

- 本製品を紙や布で覆ったり、ガソリン、可燃性スプレー、シンナーなど引火する危険性のある物の近くで点灯しないでください。
- 商品に破損があった場合は、直ちに取付け作業を中止してください。
- 取付けの際は、バッテリーのマイナスターミナルを外し、ライトのスイッチをOFFにしてください。バッテリーへの接続は、取付けの最後に接続してください。本製品取付け後、バッテリーのマイナスターミナルを取付け、ナビ・ラジオ等を再メモリーしてください。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水などをかけないでください。急激な温度変化により、本製品の破損の原因となります。
- 本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。絶縁不良などにより、製品の故障や車輛火災の原因となります。

**注意**

- ワーニングキャンセラーは非常に高温になるため、必ず車体フレームに固定し、樹脂部品に干渉しないようにお取付けください。
- 装着作業が難しい場合は、無理をせず取付け業者などにご依頼してください。
- 本製品を落下させたり、無理な力を加えないでください。破損や性能低下の原因となります。
- 本製品は精密な電子機器です。落下させたり、配線を引っ張ったりしないでください。
- 他社製品との併用によるトラブルは、原因の内容に関わらず保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 点灯/消灯の繰り返しを頻繁に行わないでください。性能低下や不点灯の原因となります。

# 取付け手順

## HID用プロ仕様球切れワーニングキャンセラー接続

① ヒューズ付き電源配線の配線を真ん中でカットし、片側にクワ型端子を接続します。



② ワーニングキャンセラーのオスカプラーを車体に接続します。

※ H7形状以外の場合は、適宜加工して接続してください。

③ リレーユニットとリレーハーネスを接続し、**85 86** 線に平型端子を圧着し、ワーニングキャンセラーのメスカプラーに接続します。

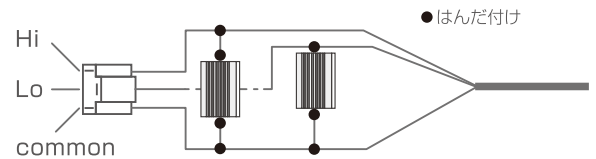
※ **85 86** の極性は無極性のため、どちらに接続しても問題ありません。

④ 下記配線図を参考に接続していきます。配線の長さが足りない部分は電源用配線を使用し延長します。

※ H4の場合はワーニングキャンセラーのみ使用します。車体側電源の三極メス側の手前側に取付けます。リレーレスの場合も同様に接続します。

### H4の取付け方法

車体側電源(メス側) ※オスの三極側に接続します。



⑤ ワーニングキャンセラーを車体フレームに固定します。

### ⚠ 注意

ワーニングキャンセラー本体は非常に高温になるため、必ず車体フレームに固定し、樹脂部品や配線が干渉しないようにお取付けください。

